

※「現配棟案」とは、建設地の西側に南北の向きに配棟する案のことです。

No.	分類	質問内容	市の考え方など
1	配棟	新庁舎や既存施設に集約配置する行政機能は何ですか。	新庁舎には、市民サービス関係、福祉サービス関係、総務・管理部門、議会機能を配置します。ひまわり館には、子ども発達支援センター・社会福祉協議会をおき、健(検)診機能を提供する場所として活用します。南別館には、水道事業所及び都市整備関係の部署をおきます。安土町総合支所は、市民生活に密接な戸籍や税、保険年金などの窓口機能を継続配置します。
2	配棟	新庁舎の各階の床面積が異なる理由は何ですか。	市民の利便性と質の高いサービス提供を最優先に考えた場合、特に来庁者が多い低層階の面積を十分に確保する必要があります。行政機能の配置は、1階に市民生活に密接な窓口業務、2階に子育て・福祉部門、3階に総務・管理部門、4階に議会機能を配置するため、各階の必要面積は概ね、1階は3,000㎡、2階は2,500㎡、3階は2,000㎡、4階は1,500㎡を確保することとしました。
3	配棟	新庁舎の向きを官庁街通りに合わせた方が良いのでは。	複数の配棟案を比較検討し、最も効率的でメリットが多い現配棟案を採用しました。市民の動線や職員の業務効率を考慮し建物の幅と奥行き比率が小さい建物となっています。官庁街通りに向けて配置すると、建物の奥行きが短く横方向に長い建物となり、文化会館と新庁舎の壁が視界を遮ります。また、来庁者駐車場も、官庁街通り（北側）からのみの出入りとなりますが、現配棟案の場合は、北側と南側の2方向から出入りが可能になります。そのほか、来庁者駐車場と公用車の明確な分離、太陽光の入り方にも配慮しました。さらに、南北に出入口を設けることで、有事の際には多数の車両を一方通行で搬出入させることが可能になるなどの優位性があります。
4	配棟	新庁舎の向きは決定しているのですか。	市は、これまでの検討経過を踏まえて、現市庁舎敷地内に現配棟案を進めており、市民意見も踏まえて総合的に判断し7月に基本設計が完了します。
5	配棟	段状の新庁舎は維持管理面で大丈夫ですか。	段状でも問題なく維持管理できるメンテナンスデッキやサービスバルコニーの設置を検討します。また、雨漏りしないよう屋根の形状を検討します。
6	配棟	1階に3,000㎡の床面積が必要であれば3階建ての箱状にすればよいのでは。	1階に必要な面積を確保した上で箱状とした場合、段状に比べて上階に余剰な床面積が生じます。各階の必要面積を無駄なく収められ、行政機能と議会機能がそれぞれのフロアに配置可能な4階段状の構造を採用しています。

No.	分類	質問内容	市の考え方など
7	配棟	新庁舎からの眺望を活かすべきでは。	新庁舎は行政機能に特化した事務所であるため庁舎内からの眺望ではなく庁舎周辺からの視認性を重視した現配棟案を採用しました。庁舎周辺全般の視認性が良く、また、新庁舎東側の敷地拡張性にも配慮しています。
8	配棟	新庁舎を建設する際に現本庁舎が支障になりませんか。	現配棟案は、東側出入り口周辺で工事に影響がありますが、現庁舎解体後、令和6年度のグラウンドオープンまでに整備する予定です。
9	配棟	新庁舎に「にぎわい」機能はありますか。	官庁街周辺の活性化は必要ですが、現計画の庁舎は、行政機能を重視しています。市民などが集える機能は、新庁舎の機能ではなく市民広場を含めた機能と考えています。
10	配棟	現本庁舎と比べた規模はどれくらいですか。また、前計画の規模はどれくらいですか。	現本庁舎の延べ床面積は約4,500㎡、建築面積は1,350㎡です。新庁舎の延べ床面積は約9,000㎡、建築面積は3,366㎡です。前回の庁舎整備は約21,000㎡で計画されていました。
11	諸室	若手職員で構成したワーキンググループでどのような検討をされたのですか。	ワーキンググループでは、市民の利便性として「行かない」「書かない」「待たない」「わかりやすい」の実現を目指した検討をしています。また、職員の働きやすさは市民サービスの向上に繋がるため、職場環境をペーパーレスにすること、来庁せずICTを駆使した身近な場所での提供など多様な検討をしています。
12	諸室	市民窓口のサービスはどのように提供しますか。	証明発行・手続きなどの複数の手続きが可能な限り一か所で済むワンストップサービス機能を備えるほか、来庁者が迷わないように動線を明確にするとともに案内人の配置を検討しています。
13	諸室	廊下や待合スペースは狭くないですか。	廊下幅は最低2mを確保していますが、必要に応じて検討を加えます。廊下に面して窓口設置する部署に配慮し、例えば、1階待合の収まりはエントランスホールに含める、2階中央の受付設置と来庁者の待合を想定するなど、十分なスペースを確保します。
14	諸室	多目的スペースはどのような使い方を想定していますか。	多目的スペースは、情報公開コーナー、議会中継の視聴、展示スペース、期日前投票所、臨時窓口などの用途を想定しています。スペース活用方法は庁舎の管理運用で検討をします。
15	諸室	市長や議長の部屋はどこに配置しますか。	市長室や副市長室は3階に配置します。正副議長室は4階に配置します。
16	諸室	トイレは各階に2か所必要では。	各階トイレは利用状況を踏まえた設置を引き続き検討します。多目的トイレはユニバーサルの考え方に配慮し必要な広さとします。

No.	分類	質問内容	市の考え方など
17	諸室	バックヤードにはどのようなものが配置されますか。また、現配棟案によってエネルギー効率が悪くなりませんか。	バックヤードには、電気室、機械室、倉庫、サーバー室、作業室、印刷室、トイレ、更衣室、放送室などを配置します。現配置案とすることで、朝日を取り入れ西日を遮ることが可能なことから、南側配棟より省エネルギーにつながります。
18	諸室	水害を想定し機械室は高い位置に配置すべきではないですか。	水害のリスクを考慮し地下には設けず地上階西側のバックヤードに収める計画です。
19	諸室	食堂はありますか。	厨房を備えた食堂は設けませんが、職員の食事スペースは確保します。多目的スペースなどでの弁当販売や自動販売機設置により食堂機能を代替する予定です。
20	諸室	議会フロアの諸室は市民も利用できますか。	議会の独立性や専用室の必要性を強く要望する意見もありますが、議会や市民の意見を踏まえながら、市民の有効利用ができるように調整する必要があります。
21	駐車場	来庁者駐車場が100台では少ないのでは。	基本計画では将来人口の減少を見据えた適正な駐車台数を推計しました。現本庁舎も約100台である状況も踏まえ、100台を確保するほか警察署跡地などの市有地を活用した対応が可能と考えています。
22	駐車場	来庁者駐車場の出入口はどのようになりますか。	現配棟案は、車の出入口を南側と北側の両方に設けられるため、有事にも効率的です。また、歩行者や自転車のための園路と車路の交差点の安全を確保します。
23	駐車場	思いやり駐車スペースが3台では少ないのでは。また、乗降時に屋根が必要では。	思いやり駐車スペースや身体障がい者専用駐車場の必要台数を見直します。また、車いす利用者が雨に濡れない建物へのアプローチを検討します。
24	駐車場	駐車場区画は狭くはないですか。	来庁者駐車場の区画が狭くならないように計画します。
25	駐車場	工事中の駐車場は確保できますか。	敷地内駐車場以外にも、警察署跡地、病院跡地、南別館の南側などの庁舎周辺の市有地を活用して確保する予定です。
26	耐震・防災	耐震構造や災害時の避難は安全ですか。	耐震構造の安全性は、災害拠点機能に必要な耐震基準を満たすように計画します。また、避難経路の安全性を確保するため、4方向に避難できるなどの計画をしています。
27	耐震・防災	災害対策本部室から市内が一望できるとよいのでは。	災害対策本部室の仕様は関係課と協議中ですが、本部に情報集約できるシステムを別途導入し、災害状況をモニタリングしたり、従事する職員とも共有したりできる仕組みを整備する予定です。また、大災害時には自衛隊などの控室として議場を開放できるよう、議場のフレキシブル利用を計画しています。

No.	分類	質問内容	市の考え方など
28	耐震・防災	建設地の水害対策は検討していますか。	市防災ハザードマップのうち桜宮地区は、浸水高0.5m～1.0mの区域となっています。浸水被害を防ぐため現状より1.0m程度嵩上げする計画です。なお、現計画において地下は設けません。
29	耐震・防災	非常用電源はありますか。受電ルートのは確保は。	非常用発電設備を設けるほか、災害に備えた2回線受電、ガスから電気をつくるコージェネレーション機能を備えた災害に強い庁舎を検討しています。
30	耐震・防災	防災用の備蓄倉庫は設けますか。	災害時の備蓄倉庫は関係課と協議中です。庁舎近くに一定の備蓄機能が必要であることから、建設地の西側の公用車駐車場スペースに土木資機材等を含む倉庫を整備する検討を進めています。その他にも安土町総合支所を活用した分散備蓄も検討しています。
31	耐震・防災	新庁舎には避難所はありますか。	新庁舎は災害時の司令塔としての役割を担う災害本部対策機能を有した、防災拠点としての機能を充実させるため、避難所としての活用は考えておりません。前回の庁舎計画は、八幡学区の避難所機能を備えることになっていましたが、より現実的で行政機能に支障をきたさないよう八幡小学校と八幡コミュニティセンターを改修して避難所とする予定です。また、近隣では、文化会館やひまわり館も避難所に指定されています。
32	設備	中央に4階までの階段を設置したほうが良いのでは。また、エスカレータの設置、エレベーターの基数はどのようになりますか。	原案の階段に加えて中央に4階まで昇降できる階段を設置するように見直します。エスカレータはコストや必要性を踏まえ設ける予定はしていません。エレベーターは2基設置するよう検討します。
33	設備	吹き抜けを設置するメリットはありますか。	吹き抜けは1階から4階まで階層を見渡せる視認性や開放感にメリットがあります。また、風の流れて自然換気できるため、中間期の冷房費を抑える効果があります。吹き抜けは、先進的に取り入れた、他事例の想定と結果や設計シミュレーションを踏まえて設けるかどうかを判断します。
34	設備	来庁者に分かりやすい誘導サインにしてほしい。	来庁者が分かりやすいように大きさや見やすさに配慮したサインを検討します。
35	設備	再生エネルギー（太陽光発電等）の設備は設置しますか。	新庁舎の省エネルギー化を図るためZEB READYの認証を目指しています。エネルギーの活用は、太陽光発電に限らず、地中熱などの再生エネルギーによる高効率化を検討します。

No.	分類	質問内容	市の考え方など
36	設備	ヘリポートは設置しますか。	新庁舎には設けません。屋上には機械設備を設置する計画です。
37	設備	公用電気自動車と充電設備のは整備しますか。	現在、公用電気自動車は保有していませんが、将来を見据えて充電設備を設ける予定です。
38	設備	感染症対策から非接触型の窓口が必要ではありませんか。	窓口のあり方は、対面でハートフルな対応が求められる部分もありますが、コロナ禍における生活様式の変容に合わせ、オンラインによる手続きを可能とすることが必要と考えています。
39	設備	瓦屋根は耐震に不向きではないか。	新庁舎の大屋根に瓦を葺く計画はありません。ただし、八幡瓦の産地であることを踏まえて、一部使用の検討をしています。
40	外構	あかこんバスの停留所は新庁舎の玄関にありますか。	車寄せ付近に停留所や待合を設け、東側玄関までの動線に屋根を設けるなどの検討をします。
41	外構	庁舎前広場の整備目的は何ですか。	庁舎前広場は、市民広場との一体的な緑空間を演出する連続性を考慮したものです。また、官庁街の景観に寄与できるように検討をしています。庁舎前広場は、平常時に市民の憩いの場となり、有事の際は一時避難場所や物資保管場所として活用できます。また、庁舎前広場は駐車場などへの転用が可能な敷地拡張性のある場所と位置づけています。
42	外構	敷地内の園路や通路はどのようなものですか。	園路の幅は6 m程度を想定し、歩行者や自転車の通り抜けを想定しています。歩行者と車が交差することから安全に配慮した構造物等を設置します。また、敷地と文化会館の間を流れる三明川の段差解消について、一級河川を担当する県と協議をしていきます。

No.	分類	質問内容	市の考え方など
43	事業費・ 財源	新市庁舎整備事業の費用や財源について教えてください。	庁舎建設費は、45～50万円/㎡×9,000㎡を計画して最大45億円と見込んでいます。このほかの費用として、実施設計1.6億円、現本庁舎解体費1.3億円、各種システム導入費6億円、外部倉庫やひまわり館・南別館の改修、備品購入、支所の耐震化、引っ越し費用等を含め、概算で12億円程度必要と考えています。 財源は、合併推進債を活用することになります。例えば、庁舎建設費45億円のうち9割を合併推進債で借り入れて財源とすれば、その4割程度が交付税として措置されます。また、充当額は未定ですが、公共施設等整備基金等の活用も検討しています。今後、借り入れと返済のバランスを図りつつ決定します。
44	事業費・ 財源	ランニングコストはどれくらい必要になりますか。	建設から解体までの建物の生涯コストは、建物規模に比例し建設工事費の3.7～5.2倍とされています。建物規模が倍になれば、生涯コストも倍になります。現計画は建設費だけでなく将来的なランニングコストの市民負担に配慮しています。
45	職員駐 車場	市民広場を整備した場合、職員駐車場がなくなるのですか。	市民病院跡地の駐車場は400区画程度あります。引き続き、市民広場の整備着手まで職員駐車場として活用します。着手後は警察署跡地の一部を確保する計画ですが、同数確保は難しいため、他市町の費用負担のあり方や用地確保の考え方を参考にしながら、また、通勤方法の見直しや民間・市有地活用などの運用ルールを抜本的に見直すことについて検討していきます。
46	市民広場	市民広場や庁舎前広場はどんな広場になりますか。	市民広場は、現在、アンケートによる市民意見を集計中です。市民が気軽に集い利用できる場としてにぎわいを創造していきます。庁舎前広場は、ポケットパーク的な広場として官庁街の中心となるように整備する考えです。なお、市民広場は、新市庁舎整備事業とは分けて整備するため、完成時期は現時点で未定です。
47	その他 (既存施設)	安土町総合支所、旧八幡南中学校、保健センターの活用はどうなりますか。	安土町総合支所は、現在、耐震補強工事を計画しています。新庁舎竣工後も市民生活に身近な窓口サービス機能は残します。また、資料の収蔵機能や地域で活用する方法についても検討をしています。旧八幡南中学校は、使用している団体が旧人権センターに移る予定をしています。保健センターは、耐震性能を満たしていない施設であるため廃止し、健(検)診機能をひまわり館に、相談業務を新庁舎に移す予定です。

No.	分類	質問内容	市の考え方など
48	その他 (スケジュール)	新市庁舎整備事業のスケジュールがコロナ禍で遅れることはありますか。	現在実施している設計の基礎となる基本設計は令和3年7月に完了する予定です。その後、詳細設計となる実施設計と施工を同時発注する予定です。本契約は令和3年12月に議会承認を得て実施設計に着手し、令和4年度に工事着工し令和5年12月の竣工を目指しています。その後、現本庁舎の解体、外構工事を行い、令和6年度にグランドオープンする予定です。なお、現時点においてコロナ禍を理由に延期する予定はありません。
49	その他 (広報・啓発)	今回の意見集計、計画、経過、財源等の情報提供をお願いします。	できるだけわかりやすい資料を、随時資料開示し、発信するよう努めます。
50	その他 (市民意見の反映)	原案に対する意見により、現計画を見直す可能性はありますか。意見をきくだけの説明会は開催する意味がないのではないですか。	各学区での説明会で出された意見は、合理性等を十分に検討し必要なことは反映していきます。
51	その他 (市民意見の反映)	市民意見はどのように反映されますか。	前計画におけるさまざまな意見を普遍的な市民ニーズとして基本計画に反映しつつ、将来的な負担が少なくなる方針を定めました。市民や市議会から出された意見等は検討し、必要に応じて反映していきます。3月中には概ねまとめ、パブリックコメント等で意見を求める予定としています。
52	その他 (市民意見の反映)	説明会以外の意見提出方法はありますか。	メール、手紙、電話など、どのような方法でもお受けしています。自治会等で説明会をご希望されれば、そこへ出向き説明することも考えています。さらに多くの人に知っていただくため、動画を作成しホームページに掲載しています。
53	その他 (市民意見の反映)	基本設計完成までの予定はどうなっていますか。	3月末に精度の高い概要をまとめる予定で、4月以降にパブリックコメントや市民説明を行う予定です。今後の説明会の手法は未定(学区ごと、市全体など)ですが、コロナ禍等のため、実施が難しい場合は、HP等を活用します。意見については随時募集しています。

No.	分類	質問内容	市の考え方など
54	その他	耐震工事をしている現本庁舎を使い続けることも、一つの方法ではないでしょうか。	現庁舎の耐震工事は、来庁者と職員の安全確保や行政機能の維持を目的に、耐震基準を満たすための限定的な工事であり、施設の長寿命化を図るものではありません。新庁舎整備は、市民サービス向上のほか、防災拠点機能の整備など、今後の本市に必要な事業とご理解をお願いします。
55	その他	過去に意見出しはできているので、この案でいいと思います。八幡山や駅への眺望や4階建てなど建物に対するこだわりはありません。今まで市で練ってこられた原案でよいと思います。それよりも、職員の質のほうが大事です。	市民に寄り添った行政サービスを提供するため、新庁舎の建設と合わせた組織づくりや職員の資質向上に努めます。
56	その他	感染症対策でのリモートワーク、ロボタリーゼーションが、今後ますます進んでいくでしょう。感染症が収束しても、リモートワークは続くので、その推進が必要と考えます。市庁舎のサービスもリモートが進むと考えます。	ご指摘のとおりであり、行政のICT（デジタル）化には、本市も積極的に取り組んでいきます。具体的取組として、令和3年度は「電子申請システム」やインターネット上で市民生活に必要な手続きを案内する「手続きガイド」、いち早い情報発信等を目的とした「LINEの本市公式アカウント」を導入する予定です。デジタル技術の活用により、住民の利便性を向上させ、将来的には、「来庁しなくてもよい市役所」「いつでもどこからでもアクセスできる市役所」を実現させていくことが必要であると考えています。
57	その他	職員がしっかり仕事してもらえる設計が一番と考えます。1階、2階は市民利用が多いので、使いやすいものが良いと思います。	ご意見のとおり、低層階である1階や2階は、特に来庁される市民の利便性を踏まえ、手続きや相談がわかりやすく、かつ、適切に行えるよう十分配慮していきたいと考えています。
58	その他	市役所は多くの個人情報扱っているのので、書類等が来庁者の目につかないようにしていただきたい。	ご意見を踏まえ、個人情報管理の徹底に努めるとともに、設計において、フロア配置や間取り、間仕切りなどの検討を行います。
59	その他	市内が一望できるようなスペースがあれば、楽しくなると思います。	展望スペースを市庁舎に必要な機能として位置付けていませんが、意見を踏まえ眺望が可能なスペースの確保について、検討します。

No.	分類	質問内容	市の考え方など
60	その他	前計画と現計画の比較は、個人的には不要と感じています。事業計画で、きちんと予算化し、予算の範囲で計画を進めることが重要と考えます。庁舎の細かな配置などは、市で機能的に十分検討されるので、設計に任せたらいいと思います。市長が議会で答弁をされたように、今後、デジタル化も含め働き方が変わっていくので、十分にシミュレーションし、この建物にどのように活かすかが大事と考えます。	ご意見を踏まえ、コストと機能の両立を図ります。また、デジタル化の進展による職員の働き方改革についても、柔軟に対応が可能となる庁舎整備を進めます。
61	その他	市議会の市庁舎整備等特別委員会が出されている意見はどのようなものですか。	1 2 人の市庁舎整備等特別委員会の委員から、駐車台数や八幡山を向いた庁舎、駐車場の導入路が危険であるなどのさまざまな意見をいただいています。それぞれの意見を検討し、必要に応じて設計に反映していきます。駐車場に関して、現状を踏まえ周辺市有地も活用し、足りると想定しています。